



# 身延清稜小だより

NO. 1

H30. 4. 17

校長 笠井安秀

## 身延清稜小学校 全校児童 73名 で 2年目のスタートです

4月5日（木）に「新任式」「始業式」を行いました。2年生から6年生までの64名の元気な声が校舎に響きました。

4月6日（金）には、望月幹也町長様をはじめ多くの来賓の皆様、保護者の皆様に見守られる中で、9名の1年生を迎え全校児童73名がそろい「第2回入学式」を行うことができました。

1年生全員が担任の深澤文恵教諭の呼名に大きな声で返事ができました。



## 身延清稜小学校 学校教育目標

<基本的な理念>

子どもに学びを、教師に誇りを、保護者・地域に愛される 個性ある学校を

※新しい時代を切り拓く「生きる力」を持った、心身ともにたくましい児童の育成を目指す。



<学校教育目標>

「進んで学び やさしい気持ちを持ち 心身ともにたくましい児童の育成」

<めざす児童像>

考えを深め、日々の学びを楽しむ子

やさしさと思いやりの心を持ち、素直で明るく生活する子

心と体を鍛え、あきらめずに最後までやり抜く子

職員一同一つになり上記の学校教育目標の達成に向けて、教育活動を展開して参ります。皆様のご協力をお願いします。

## 校歌に込められた思い

先日の新任式で児童会長さんが、身延清稜小学校の校歌から『風を 風を起こすのは あいさつの ことば』『水と 水とうたうのは しなやかな からだ』『土に 土に植えるのは あきらめない ところ』という歌詞を引用して、「大好きなこの歌詞をいつも心にとめて素晴らしい学校にしていきたい。」と6名の新任職員を迎えてくれました。全校の素晴らしい歌声とともに、とっても心に響きました。

改めて校歌の〈解説〉を読むと開校1年前の、久那土小学校児童・西島小学校児童の思いも歌詞に込められたと書いてあります。例えば「失敗してもあきらめない、というフレーズを入れたい」という当時の1年生の気持ちが歌詞に反映されているそうです。

### 身延清稜小学校 校歌 「風と水と土と」

作詩 覚 和歌子 作曲 松下 耕

- |   |  |
|---|--|
| <p>一 風を 風を起こすのは<br/>あいさつの ことば<br/>生まれたての音が あける窓<br/>自由の翼を ときはなて<br/>明日を今日に かきかえよう</p> | <p>二 水と 水とうたうのは<br/>しなやかな からだ<br/>よどみないひびきを かなでよう<br/>強さも弱さも そのままに<br/>ちがいをだいじに 手をつなごう</p> |
| <p>三 土に 土に植えるのは<br/>あきらめない ところ<br/>のびていく自分を 信じよう<br/>宇宙に向かって しげる枝<br/>未来の種は いまここに</p> |  |

全校児童のさわやかな元気な歌声とともに、校歌の歌詞に負けない身延清稜小学校の2年目がスタートしました。

**今年度の身延清稜小学校の職員です。 よろしくお願ひします。**

校長	笠井安秀	身延町	1年目	3年担任	横山智子	富士川町	1年目
教頭	依田貴明	身延町	2年目	4年担任	田中 聡	身延町	1年目
教務主任	中村昭彦	身延町	2年目	5年担任	上杉裕紀子	富士川町	2年目
生徒指導主任	渡辺雅彦	身延町	2年目	6年担任	笠井一朗	身延町	2年目
養護教諭	有野久美	市川三郷町	2年目	ひまわり	望月藍羅	身延町	2年目
栄養教諭	小林茉央	富士川町	1年目	支援員	渡辺美幸	身延町	2年目
事務主査	望月麻美	富士川町	1年目	支援員	小林るり子	市川三郷町	2年目
学校司書	佐野美和	身延町	2年目	支援員	山下南美	身延町	2年目
用務員	望月ますみ	身延町	2年目	A L T	オリバースウェイト	南アルプス市	2年目
1年担任	深澤文恵	身延町	1年目	英語講師	古屋眞澄	身延町	1年目
2年担任	外丸咲子	富士川町	2年目				